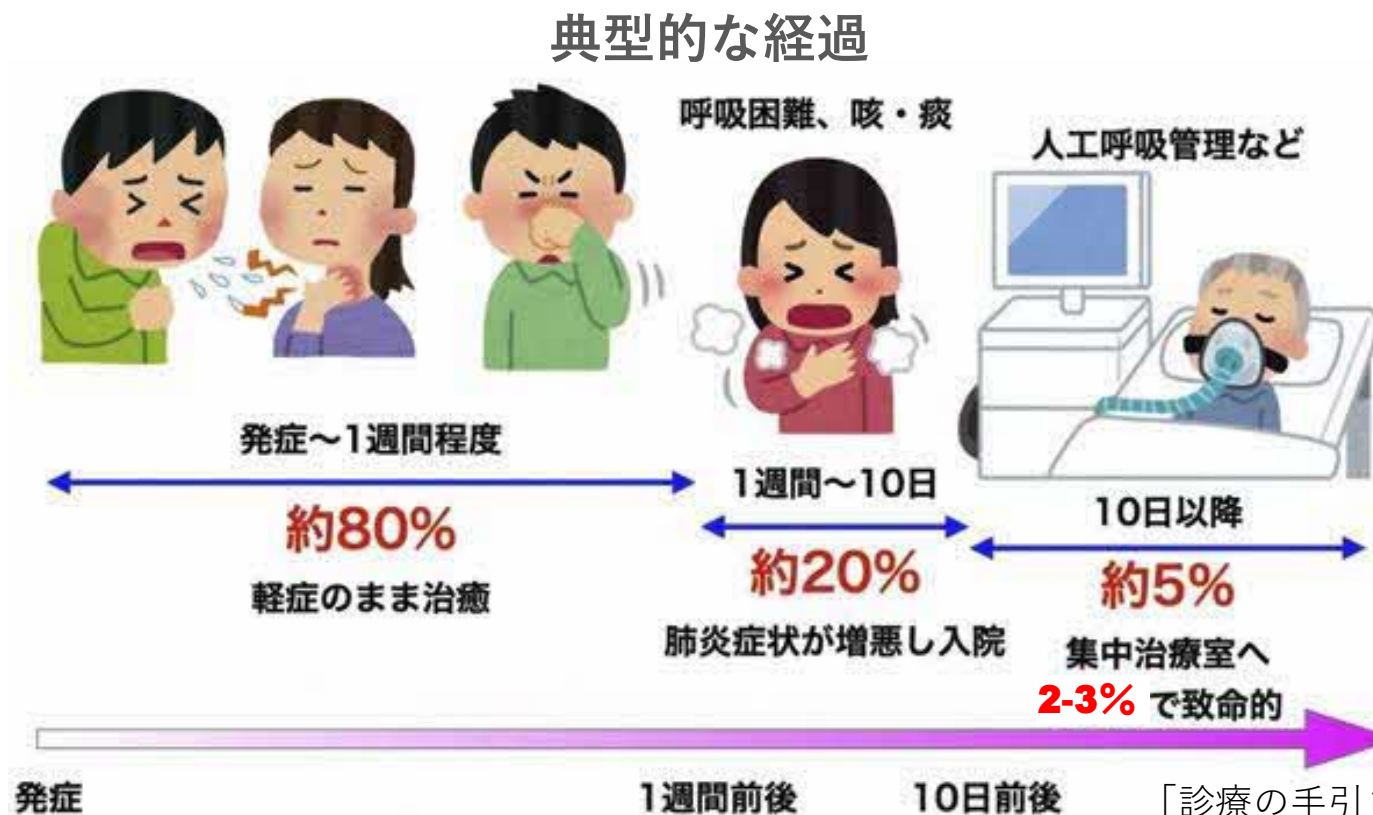


ワクチン接種後も 感染防止行動の継続を

新型コロナウイルスワクチンの接種が進んでいますが、北海道内でもワクチン接種後の感染（いわゆる「ブレークスルー感染」）が確認されており、ワクチン接種後も注意が必要です。職場・学校や日常生活において、引き続き感染防止行動の実践をお願いします。

2021年10月

新型コロナウイルス感染症の症状



- ✓ 新型コロナウイルス感染症は、**誰もがかかる可能性のある病気です。軽症であっても高熱や咳など辛い症状が長く続き**、日常生活に戻るまで20日間を要した事例も確認されています。

療養後も長引く症状（いわゆる後遺症）

【症状の例】



だるさ



息苦しさ



胸の痛み・違和感



咳



脱毛



味覚・嗅覚障害



不眠



記憶障害



集中力低下



抑うつ

- ✓ また、感染者の約4人に1人は、半年後も何らかの症状があり、軽症でも後遺症が長引く場合があるとされています。

ワクチンの効果①

ワクチンの有効性（発症予防効果）

新型コロナウイルスワクチンの場合

約70~95%

※インフルエンザワクチンの場合

60%程度

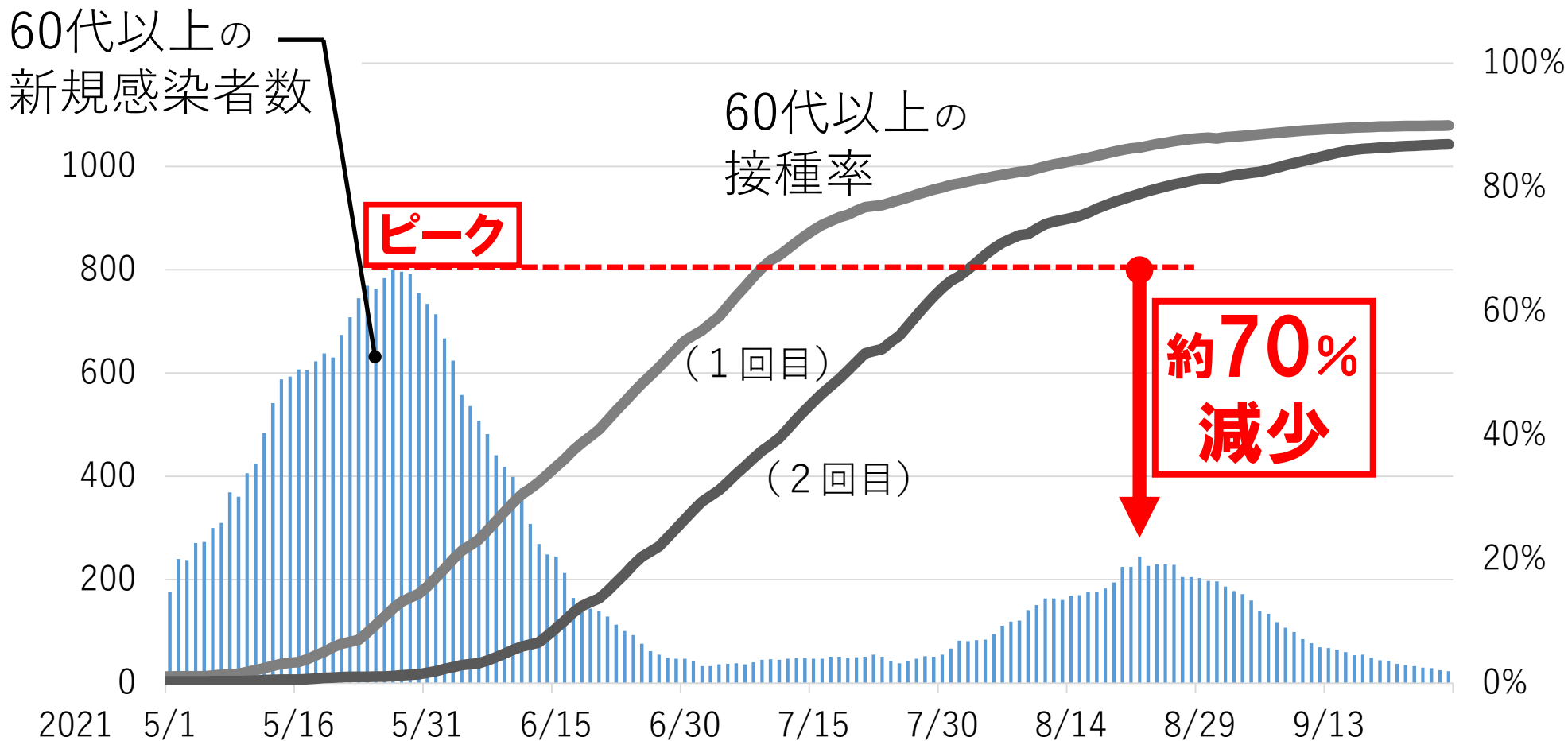
厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」より

- ✓ 新型コロナウイルスワクチンには、予防の効果が認められています。



発症予防・重症化

ワクチンの効果②

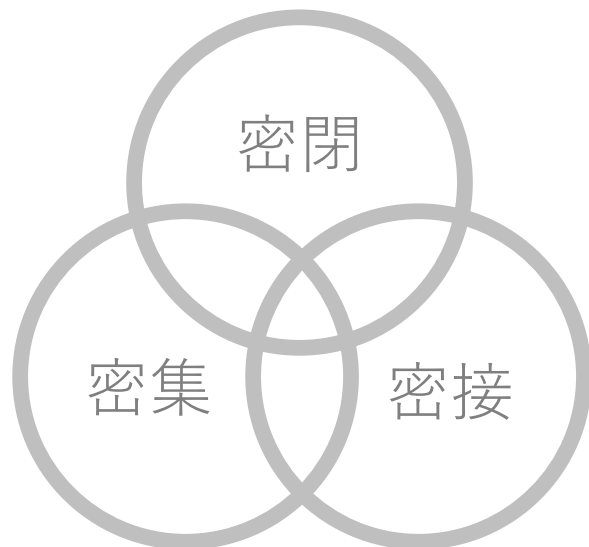


✓ 北海道では、60代以上のワクチン接種が進む中で、感染者は大きく減少しました。

ワクチン接種後も感染防止行動を続けよう

ゼロ密

(1つの密でも避ける)



マスク着用



手洗い・ 手指消毒



- ✓ ワクチン2回接種後でも、免疫がつくまで1～2週間程度かかります。また、接種後の感染（いわゆる「ブレークスルー感染」）も確認されています。
- ✓ 接種後もマスク着用など基本的な感染防止行動を実践し、ご自身や周りの方を守りましょう。

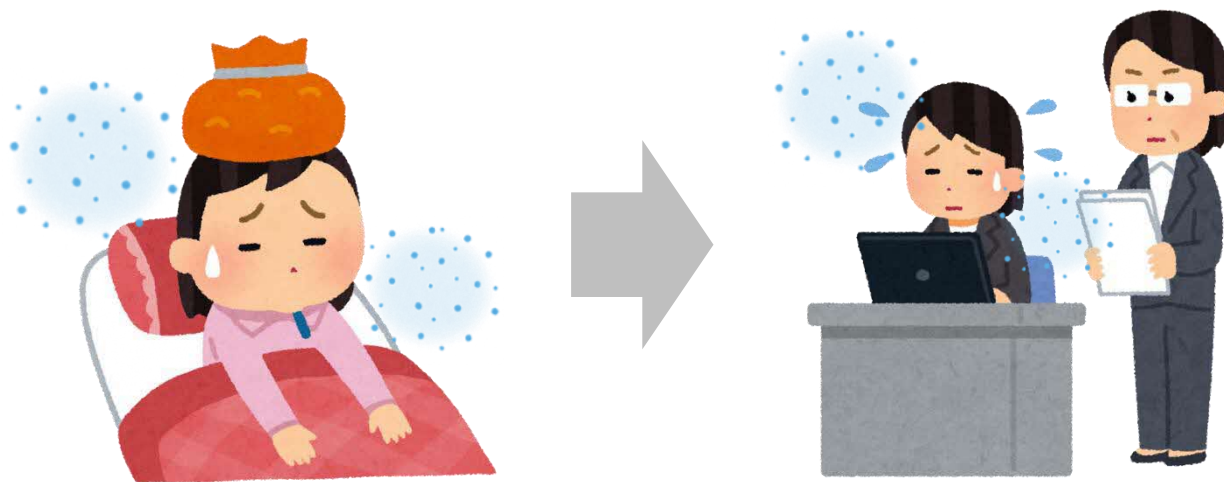
ワクチンを接種したので安心して、友人6名とマスクなしで長時間おしゃべりしてしまった。



⇒ 飲食は、北海道飲食店感染防止対策認証店など
感染防止を徹底している店を選び、短時間で、
会話の時はマスクを着用しましょう。

体調不良時の出勤

発熱はあったが、ワクチンを接種したので大丈夫だと思い、勤務を続けてしまった。



⇒ 発熱、喉の違和感など、いつもと体調が違うときは、出勤や登校を控え、医療機関や保健所に相談しましょう。

⇒ 企業等では、休みやすい環境づくりや、テレワークなど柔軟な働き方への対応を進めてください。

ワクチン接種した仲間との旅行中、
マスクなしで長時間の会話をを行った。



⇒ 旅行先でもマスク着用や換気を行いましょう。
移動する際の車中も注意が必要です。

感染リスクが高い場面は特に注意

【感染リスクが高まる「5つの場面」】

① 飲酒を伴う
懇親会



② 大人数や
長時間の飲食



③ マスクなし
での会話



④ 狭い空間での
共同生活



⑤ 居場所の
切り替わり



新型コロナウイルス感染症対策分科会提言より

- ✓ これまでに得られた知見から、国の専門家が感染リスクの高まる場面を提言しています。
- ✓ 感染リスクの高い場面には特に気を付けて、マスク着用などの基本的な感染防止行動を実践しましょう。

道の電話相談窓口

北海道新型コロナウイルス感染症
健康相談センター

0 1 2 0 - 5 0 1 - 5 0 7

(フリーダイヤル)

2 4 時間相談窓口

※札幌市、函館市、旭川市、小樽市にお住まいの方は、
各市保健所にご相談ください。

- ✓ 道では、新型コロナウイルス感染症に関する
相談窓口を設置していますので、ご利用ください。